

東京教区時報

第1145号
2009年11月29日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 伊藤裕元

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nsk.org
Phone: 03-3433-0987 Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

《奉獻先から》

人権活動を支える主日

聖公会第49(定期)総会で、11月の最終主日(今年は11月29日)を「人権活動を支える主日」と定めた。社会の中には、女性、子ども、高齢者、障がい者、在日外国人、アイヌ民族、難病者、部落差別問題など、さまざまな人権・差別問題が構造的に存在しており、人間の尊厳を基本として、取り組むべき課題が山積みしている。これらの課題が教会の関心となり、活動となることを願い、管区では各教区人権担当者と協議して、なすべき歩みは何かを検討している。来年度も、人権セミナー、各教区人権担当者協議会などを中心に活動を展開する予定。

今週・来週の予定

11月29日～12月12日

- 29(日) 降臨節第1主日
主教巡回 目白聖公会
下町G教会協議会(聖ルカ)
環状G教会協議会(清瀬)
- 12月
- 3(木) 月島・準備室
- 4(金) エ教区協働委員会
- 5(土) 正義と平和協議会: シンポジウム(聖ヨハネ)
障関連: クリスマスパーティ(目白)
- 6(日) 降臨節第2主日
人権委員会: エイズデー記念礼拝(聖バルナバ)
- 7(月) 人権委員会(聖バルナバ)
城南G牧師協議会(真光)
- 8(火) 銀座朝拝会
常置委員会
- 9(水) 礼拝音楽委員会
- 10(木) 信仰と生活委員会
聖職養成委員会
- 11(金) 広報委員会
インターネット～特別委員会

- ▽12月聖路加国際病院礼拝堂
《夕の祈り》 2日(水) 18時半
オルガン演奏に引き続き19時から。演奏者||永瀬真紀。入場無料(会場献金)。
- ▽BSA総会(日本聖徒アン
デレ同胞会第85定期総会) 5

- 日(土・14時感謝礼拝)、15時半より千葉復活教会で。
- ▽立教学院チャペルコンサート(創立135周年記念) 6日(日) 16時、池袋キャンパス同礼拝堂でオルガン曲。入場無料、先着250人。

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

教会にはほとんど行かない人間でした。両親とも先代からの、私で3代目になる聖公会の信徒にもかかわらず。

私は理学療法士(リハビリ担当の医療職種)をしておりませんが、それ以前は十数年獣医師でした。前職時代、仕事や人間関係で悩みぬきどうにも行き詰まっていた時、ふと「ああ自分はクリスマスチャンだった。せめて主の祈りだけでも」と、昔父母に教わったように毎日祈る事にしました。程なく父が入院していたカトリックの病院でリハビリを見、突然「この仕事を学ばないといけない」と感じ、躊躇なく勤めをやめ専門学校の門を叩きました。

《み手のなかで》

天にまします我らの父よ

飯塚 哲二

大変重要なものとなっていますが、医療系の教育には臨床実習がつき物で、理学療法士も例外なく各地の病院等で数週間の実習を3回行い、合格しないと国家試験すら受けられません。40を越えてから勉強を始めたものにとってはかなり辛い実習で、私は数ヶ月前からナーバスになり準備に追われ最初の实習地、宮崎に向かいました。市場に売られる牛のような心持ち(?)で学校が手配してくれたマンスリーアパートにたどり着くと、隣に小さな塔と十字架が見えました。「隣は教会だな」と訪ねてみるとそこは『日本聖公会宮崎聖三教会』。これは偶然なのでしょうか? いや私もすっかりあなたのみ手のなかに包まれていたのですね。

《ここでの出会い、学びはすべて今の自分に

(東京聖テモテ教会信徒)

◇秋期教区会 速報

「月島」関連議案は先送りへ

東京教区第109(定期)教区会は11月23日(月・休)、9時聖餐式のあと聖アンデレホールに移り点呼ののち、議長・植田仁太郎教区主教による開会演説で始まった。つづいて各委員会の2010年度の活動計画が報告され、承認された。

上程された議案は8件。

①所属教区に議席を持たない派遣宣教師に議員資格を与えることを明文化する「東京教区会細則一部(第8条)改正の件」、②信徒代議員の補欠を各教会定員以内の複数名選出可能とする「細則一部(第7条、第9条)改正の件」が可決された。

③④⑤⑥の4件は月島聖ルカ保

育園事業を新設立社会福祉法人

へ移管する関連案件で、最も時間が費やされた。質疑では月島聖公会新築の資金計画への疑問、春期教区会で可決した聖救主福祉会への事業移管が変更されたことに対する疑義などが指摘され、提案者側の応答説明も充分、説得させるには至らなかった。案件内容は本教区会で審議・議決されずに一旦、取り下げる形となった。

⑦「教区費分担金制度検討特別委員会を設置する件」では、分担金算出方法や負担額について苦悩の声が複数の教会から発せられるなか審議、可決へ。

⑧現行の分担金制度にもとづく「10年度収支予算案」は諸委員会活動費の約15%減額、教役

者給与のうち賞与分0.5カ月減額のもと算定されている反面、教役者の員数増と新規委員会活動費計上により、09年度予算比380万円増額となった形での承認となった。

審議の間をぬって日本聖公会総会代議員選挙も実施。5回の選挙の結果、聖職 前田良彦司祭・笹森田鶴司祭(補欠1位山口千寿司祭、同2位長谷川正昭司祭)、信徒 松田正人・山田益男(補欠1位吉松英美、同2位松平謙次)が選出された。

議事は予定時刻の17時から2度延長され、18時15分に終了し、祈祷・頌栄をもって散会した。「開会演説」特集号発刊予定。議案2件 次号以降で詳細解説記事を掲載予定」

常置委員会報告(11月17日)

〔午後、臨時委員会〕

*浅草日曜給食活動の現況報告(仲介者・李民洙司祭)を受け今後の教区支援体制と、9月来日の「大韓聖公会をパートナー」とする宣教共同者招聘事業」のもとでの2宣教師支援を協議。

〔夕刻から定例委員会〕

*大森聖アグネス教会聖堂改修につき牧師・関係者から説明を受け、教区教会建築委員会の議を経て承認することを了承。

*教区会館耐震工事実施(年内予定・予算2百80万円)。

*聖公会生野センター新拠点確保(08年総会決議20号)に向けた対応について審議。

*次期諸委員会委員長、および一部委員会・協議会委員の推薦

と、委嘱調整。

*明年4月人事(予定)の主教諮問を受け審議。

*その他。

信仰と生活委員会報告

(11月18日)

*青年支援部会 日韓青年セミナー、COAなど支援先報告会(1月末)の企画報告。COAの位置づけ明確化を図る。

*SS連絡会 こともニュース発行(12月13日)企画。関連学校には各教会の子どもクリスマス会の別刷り案内を発送。明年2月6日(土)にもちつき大会を企画(聖ペテロ教会)。

*10月・11月の2信徒講座の振り返り。

*明年度の信施奉献先を検討。*その他。

▽世界AIDS・DAY記念

礼拝 教区人権委員会・日本キリスト教団新宿コミュニティ伝道所の共催で12月6日(日)17時より聖バルナバ教会を会場に。会場 03(3268) 8067。

▽聖マリア教会 平和を祈るクリスマス・コンサート 6日

(日) 14時、合唱団 コンビーニ・デイ・コリスタによる4回目の出演。同合唱団は全国合唱コンクール全国大会(11月21日・札幌)に一般部門Aグループ東京代表で出場し、金賞受賞の荣誉に浴したばかり。入場無料(席上献金 Ⅱヨルダンの視覚にハンデイをもつ子ども学校と浅草日曜給食活動へ奉献)。照会 03(3492) 2982。